

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日  
平成 28 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 農産振興条件整備支援事業, 事業区分, 担当, 政策体系, 総合計画の施策名, 政策名, 施策名, 基本事業名, 財務会計上の位置付け, 予算科目, 法令根拠.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 main columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図, and ④-⑥各指標 (活動指標, 対象指標, 成果指標) with data for 26-30 years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts for 26-30 years, categorized by 事業費 (国庫支出金, 県支出金, etc.) and 人件費 (正職員従事人数, etc.).

Table showing 27年度事業費実績 (千円) and 28年度事業費 予算 (千円) with a comparison of 19 負担金補助及び交付金.

(4) 当該年度の実施内容

Table with columns for 28年度, 29年度, and 30年度の事業内容, including a list of main activities like 市長マニフェスト and 未来PJ事業.

事務事業名	農産振興条件整備支援事業	事務事業No.	50102000815	所属課	農林課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? ・地域住民や農業者からの創意工夫にもとづく提案を受け入れるとともに、消費者ニーズにあった産地づくりの促進に必要な事業を実施することにより、認定農業者などの意欲ある担い手への支援の集中を図り、なおかつ総合的な支援体制を構築することを目的として、平成16年度から開始された。しかし、当事業における県予算の規模は、年を経るごとに縮小している状況にある。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? ・行政による農業用機械・施設の整備に対する助成が少なくなっているため、当事業に採択となるよう支援して欲しいとの意見が寄せられている。 ・補助の対象となる機械整備や施設の範囲を広げて欲しいとの要望もある。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目

目的妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 集落営農組織による高性能な機械の導入を支援することによって、経営規模の拡大と低コスト化等を実現することが可能となり、農業経営の安定へと結び付く。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 当事業は、集落営農組織が単独では実施できないため、要望が寄せられた場合には市が行わなければならない。政策体系との整合性も保たれている。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 当事業における県予算の規模は、年を経るごとに縮小している状況にある。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 地域の特性を生かした米づくり、環境に配慮した農業経営、新規需要米の作付け拡大に従事する担い手の育成が鈍化する。加えて、農業従事者の減少などに拍車がかかり、地域農業の維持、さらには振興が困難になることが懸念される。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似事業がない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 必要最低限である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 事業実施主体に関しては、最終的に県が採択している。合わせて、事業の要望調査に際して、市内の認定農業者・農業生産法人・地域の中心となる経営体等を対象に実施しているため、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																												
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市内において、高性能な農業用機械の導入を支援することにより、米の反収や品質の向上並びに生産コストの縮減などの実現に貢献することに加え、安心・安全な米づくりに取り組むための生産体制の構築につながっている。 平成27年度は2組合が採択されたが、来年度以降も同水準の採択数を確保できるように、事業要望者を支援していく必要がある。																												
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																												
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → (複数回答可) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 目的の再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 効率性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 有効性の改善</td> <td><input type="checkbox"/> 公平性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 統廃合ができる</td> <td><input type="checkbox"/> 連携ができる</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善	<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善	<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善																												
<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善																												
<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																												
		コスト																											
		削減	維持	増加																									
成果	向上																												
	維持		○																										
	低下																												
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	(6) 事務事業優先度評価結果																												
	成果優先度評価結果 ② コスト削減優先度評価結果 ⑨																												

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>